

## 平成 30 年 7 月豪雨に係る災害復旧事業等の進捗状況について

技術企画課  
道路整備課  
河川課  
砂防課  
流域下水道課

### 1 要 旨

平成30年7月豪雨により甚大な被害が発生した公共土木施設の災害復旧事業について、進捗状況と見通し等について報告する。

### 2 災害復旧事業の進捗状況

災害復旧事業として採択された、県が管理する公共土木施設 2,550 箇所（査定決定箇所数）の令和3年1月末時点での進捗状況は、次のとおりである。

（単位：箇所）

建設事務所（支所）等	災害復旧事業被災箇所数（査定決定ベース）※1				
		発注済※2		完成	発注予定
			契約済		
西部	479	420	407	183	59
呉	222	220	220	111	2
廿日市	11	11	11	11	-
安芸太田	30	30	30	27	-
東広島	517	471	449	203	46
東部	450	450	450	384	-
三原	459	444	439	281	15
北部	143	143	143	131	-
庄原	236	236	236	134	-
広島水道	3	3	3	3	-
全体 (R3.1月末時点)	2,550	2,428 (95%)	2,388 (94%)	1,468 (58%)	122 (5%)
参考 (R2.12月末時点)	2,550	2,381 (93%)	2,358 (92%)	1,413 (55%)	169 (7%)

（※1）県が管理する公共土木施設で工事費120万円以上の災害復旧事業として採択されたもの。

（※2）公告または指名通知済のもの。

《令和3年1月に完成した災害復旧事業の一例》



（一）山田川（安芸高田市甲田町）



（二）黒瀬川（呉市広石内）

### 3 事業進捗上の課題と取組

平成30年7月豪雨に係る災害復旧事業については、令和3年1月末時点で94%の箇所が契約済となっている。

また、人家に近接した箇所など県民生活に影響の大きい箇所については、優先的に工事を進めており、令和3年出水期までの完成を見込んでいる。

一方で、西部建設事務所及び西部建設事務所東広島支所管内などにおいては、依然として、地域内事業者の手持ち工事量が多く、下請業者の確保が困難な状況が続いていることから、関係団体を通じ可能な地域からの下請参加の要請など様々な取組を進め、令和3年度中の完成を目指す。

### 4 改良復旧事業の進捗状況

被災箇所が連続するなど再度災害防止の観点から、県が事業主体となり、一連で対策を講じる改良復旧事業については、発災から5年以内での事業完了を目指してきたところであるが、一部の事業において事業完了時期に遅れが生じている。

主要地方道呉環状線（災害関連事業）については、新型コロナウイルスの影響などにより用地取得に時間を要していることや、社会的影響の大きい全面通行止めを避けるために通行規制方法の変更などが生じており、事業完了が令和4年度にずれ込む見込みである。

三篠川（災害復旧助成事業）については、新型コロナウイルスの影響などにより用地取得に時間を要しており、事業完了が令和5年度にずれ込む見込みであるとともに、現地測量及び詳細設計による計画の見直しや建設残土の処分にかかる状況変化などにより、事業費の精査を進めている。

区分	事業名	進捗状況（予定を含む）			完了目標 （ ）は変更前
		用地	工事（工事数量に対する割合）		
			契約	完了	
道路	主要地方道 呉環状線【災害関連事業】	境界立会：99% 用地取得：0.4% （工事施工承諾含み100%（公園混 乱区域のため、地図訂正の作業中））	護岸工：100% 法面工：100% 橋梁下部工：100% 橋梁上部工：0% 舗装工：0%	護岸工：51% 法面工：11% 橋梁下部工：0% 橋梁上部工：0% 舗装工：0%	令和4年度中 （令和3年度中）
河川	沼田川及びその支川 【河川激甚災害対策 特別緊急事業】	境界立会：100% 用地取得：0% （令和2年9月着手）	護岸工：34% 掘削工：77% 堰改築工：100%	護岸工：23% 掘削工：72% 堰改築工：0%	令和4年度中
	三篠川 【災害復旧助成事業】	境界立会：98% 用地取得：53% （工事施工承諾含み57%）	護岸工：44%	護岸工：8%	令和5年度中 （令和4年度中）
砂防	ひよき川 【災害関連事業】	境界立会：100% 用地取得：83%	溪流保全工：100% 橋梁工：50%	溪流保全工：5% 橋梁工：0%	令和3年度中

(1) 主要地方道 呉環状線 災害関連事業

主要地方道呉環状線については、新たな法面対策や橋梁の仮設工の追加などの大幅な設計変更を行い、現在、3つの工区の工事契約を完了し、護岸整備や法面対策などの工事を進めている。

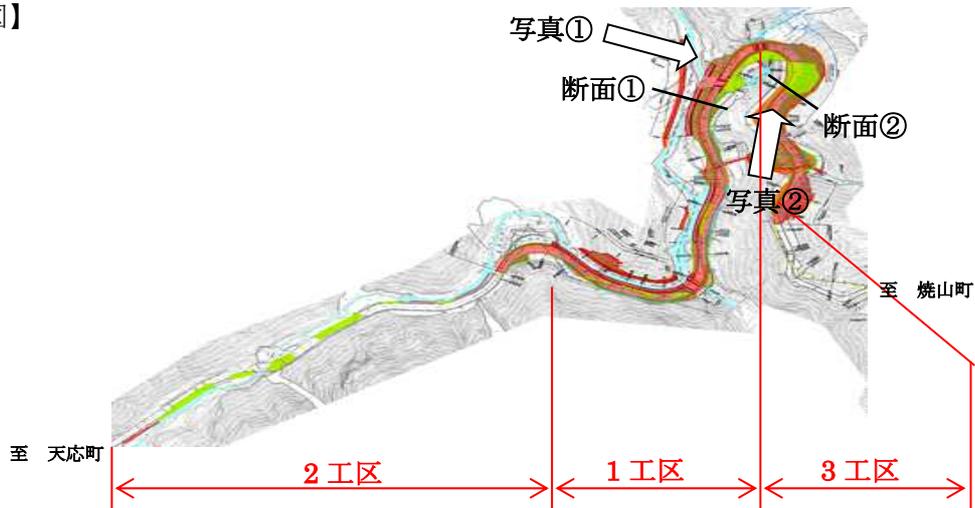
用地取得については、工事と同時並行で進めているが、新型コロナウイルスの影響などにより時間を要している。

また、社会的影響の大きい全面通行止めを避けるため、片側交互通行規制による工事实施としたことにより作業効率が低下することなどから、事業完了が令和4年度にずれ込む見込みである。

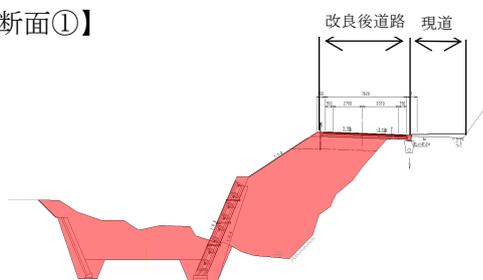
引き続き、各工区間の綿密な調整により適切な工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

《主要地方道 呉環状線【災害関連事業】の進捗状況》

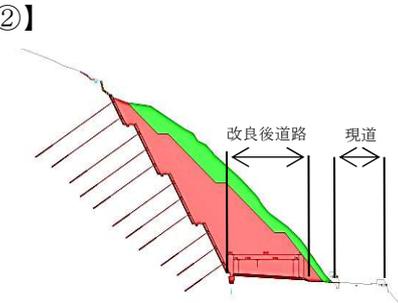
【平面図】



【断面①】



【断面②】



(2) 沼田川及びその支川 河川激甚災害対策特別緊急事業

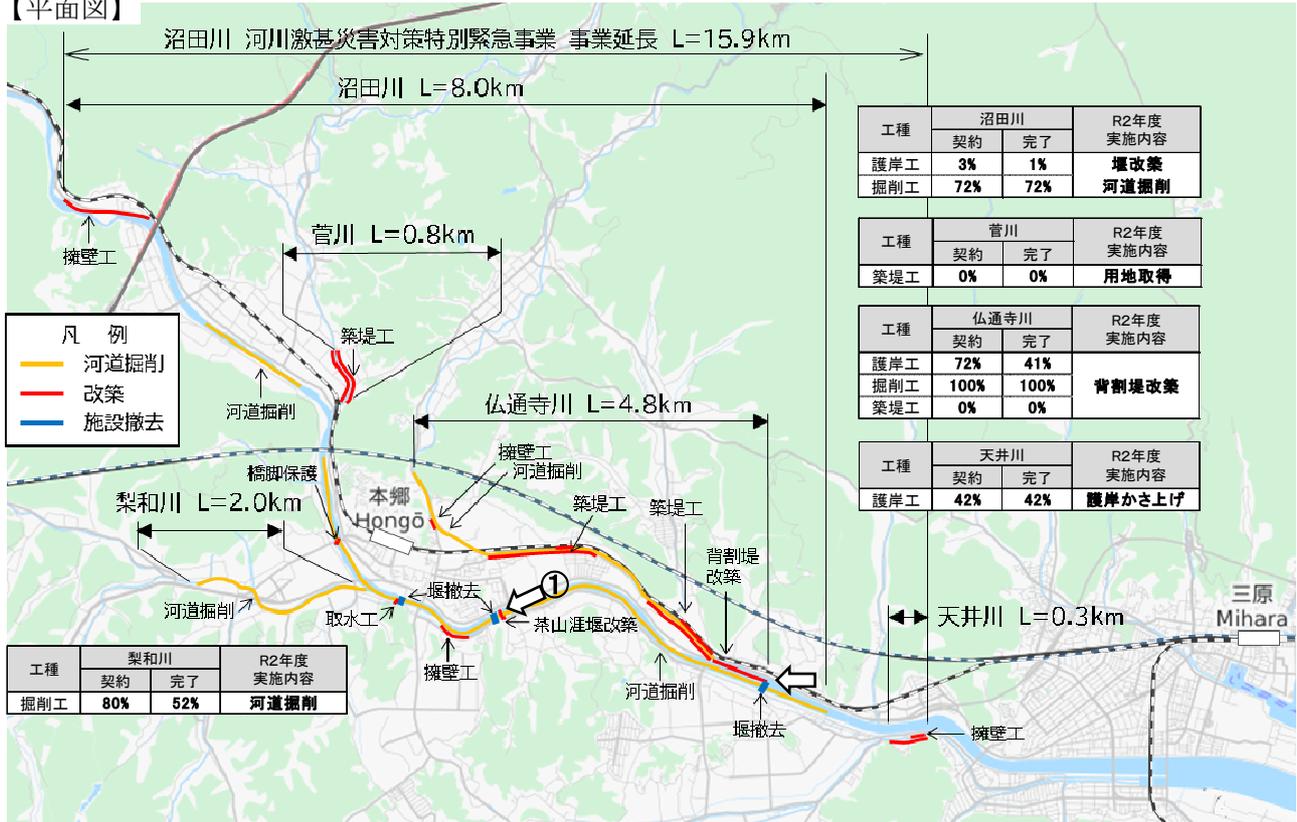
沼田川及びその支川については、沼田川における茶山涯頭首工の堰改築や河道掘削，支川の仏通寺川における背割堤改築，梨和川における河道掘削，天井川における護岸のかさ上げなど，今年度発注予定の工事契約を10月までに全て完了し，順次工事に着手している。

菅川の用地取得についても，順次進めている。

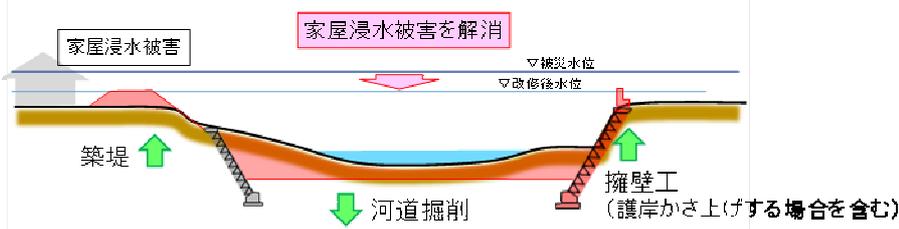
引き続き，適切に工程管理等を行い，計画的に事業執行を図る。

《沼田川【河川激甚災害対策特別緊急事業】の進捗状況》

【平面図】



事業イメージ図



※護岸工:擁壁工(護岸かさ上げする場合を含む)及び背割堤改築

①沼田川(堰改築施工状況)



②仏通寺川(背割堤改築施工状況)



### (3) 三篠川 災害復旧助成事業

三篠川については、昨年度までに発注したJR芸備線に隣接する工区など4つの工事を進めるとともに、築堤・護岸整備や河道拡幅、河道掘削といった今年度発注予定の6つの工事契約を10月までに全て完了し、順次工事に着手している。

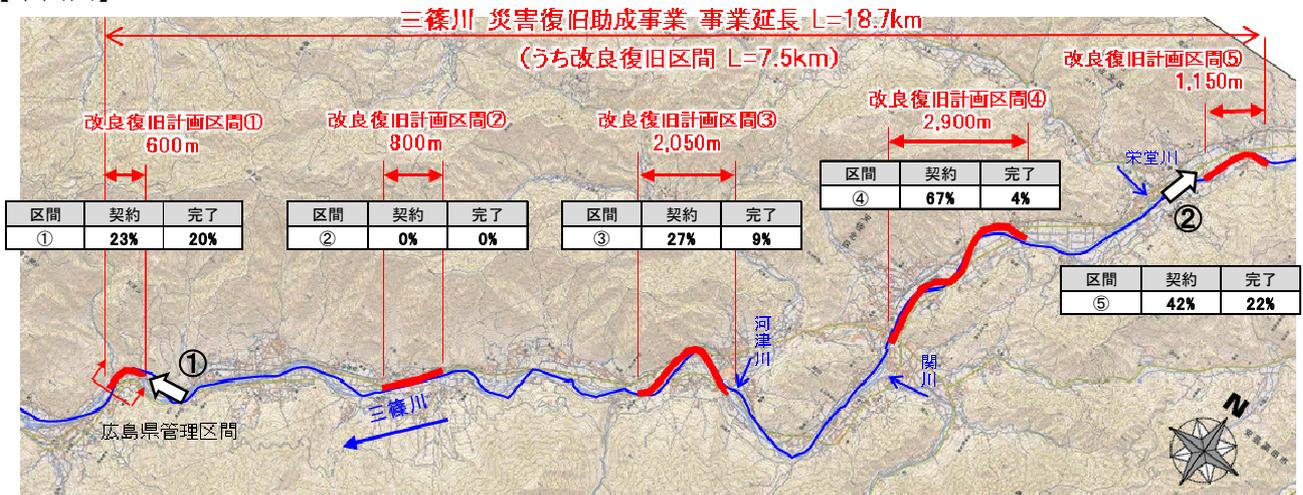
用地取得については、工事と同時並行で進めているが、広範囲に及ぶことに加え、新型コロナウイルスの影響などにより時間を要している。このため、用地取得の長期化が工期に与える影響を精査した結果、事業完了が令和5年度にずれ込む見込みである。

なお、事業費については、現地測量及び詳細設計による計画の見直しや、建設残土の処分にかかる状況変化などが生じており、これらを踏まえ、現在精査を進めている。

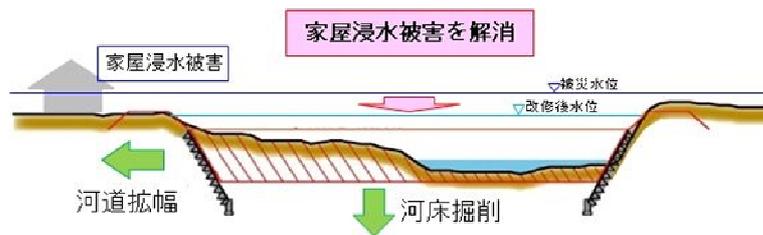
引き続き、関係者に丁寧な説明を行うとともに、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

#### 《三篠川【災害復旧助成事業】の進捗状況》

##### 【平面図】



事業イメージ図



#### (4) ひよき川 砂防施設災害関連事業

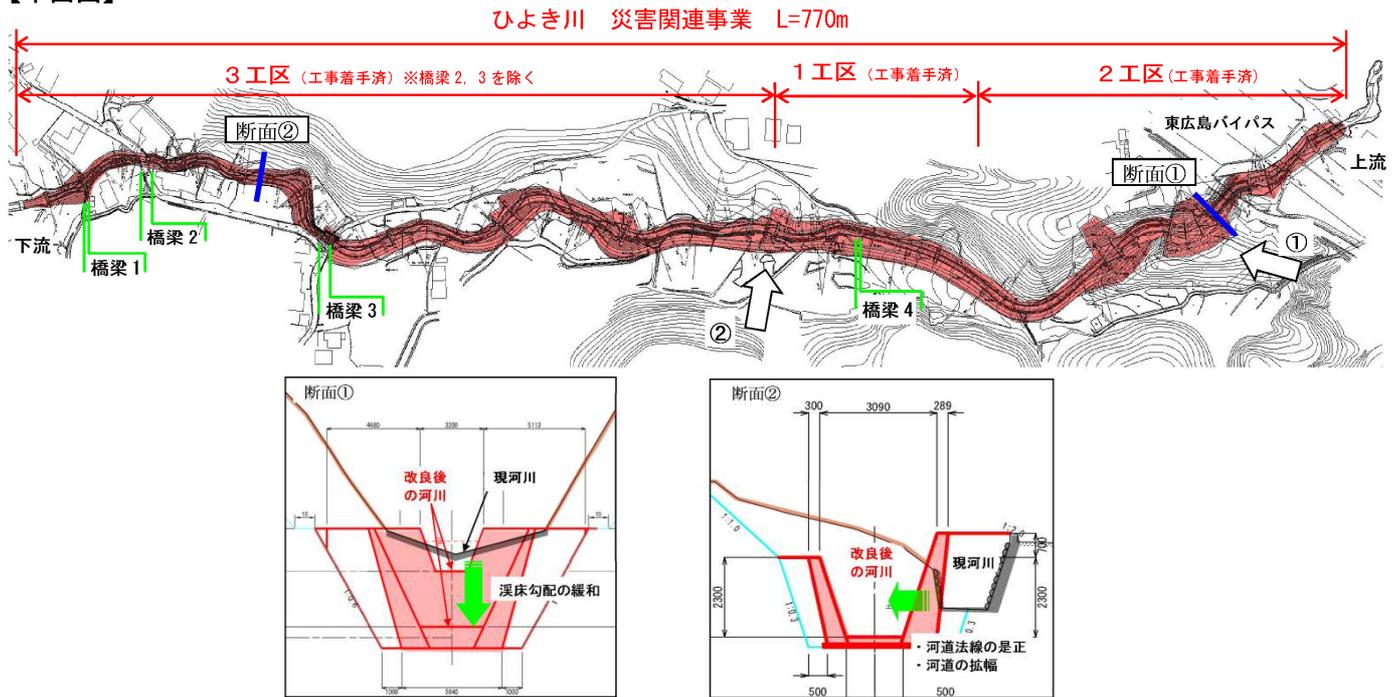
ひよき川については、溪流保全工の契約を完了し、順次工事に着手している。残る橋梁部についても今年度内の契約を目指している。

用地取得については、工事と同時並行で進めているところであり、令和3年3月末までの完了を目指している。

引き続き、適切に工程管理等を行い、計画的に事業執行を図る。

#### 《ひよき川【災害関連事業】の進捗状況》

##### 【平面図】



①工事用道路施工状況



②伐採状況

